



まちの話題



まとめの昇段試験を全てクリアし、講師から帯にたくさんの激励サインをもらった生徒たち

柵の守りを固める上で、安倍氏が巧みに利用した自然の沢（第二沢）を確認する参加者

英語学習の意欲高める

金ケ崎 English DOJO2023（町教育委員会主催）が9月30日、生きがい交流センターで開かれました。金ケ崎中学校3年生の生徒38人が参加。町内の英語指導員や町内外の外国人講師ら計11人による全て英語を使った活動で、話す、聞く、書く、読むの4つの技能をトレーニングしました。参加した黒瀨聖くんは「英語で質問されたことに対してすぐに理解して答えるのは難しかったけど、楽しかった」と充実した表情を見せました。



歩いて鳥海柵跡を学ぶ

「ぐるっと鳥海柵跡めぐり」が9月27日、鳥海柵跡で行われました。小雨の中、町内外から9人が参加。参加者は町学芸員の解説を聞きながら鳥海柵跡を歩き、竪穴建物跡や柱跡、沢などを確認。11世紀の豪族・安倍氏の三男、安倍宗任の居城とされる当時の鳥海柵の姿を想像し、思いをはせました。家族と参加した佐藤智子さん（南町）は「久しぶりに歩いたが、柱の跡なども分かって鳥海柵をイメージすることができた」と笑顔を見せました。



海外での暮らしや文化考える

永岡小学校でオンライン講演会が10月3日、同校で開かれました。5、6年生を対象に行われた同講演。JICA（独立行政法人国際協力機構）の隊員としてマレーシアに滞在していた菅智美さんが同国での暮らしなどを紹介。児童は海外での生活や環境問題などを考える機会となりました。



ウェブを使って菅さんからマレーシアの生活を聞く児童たち

演舞を披露する三ヶ尻神楽保存会の皆さん



秋 金ケ崎要害歴史館で「お月見の夕べ」開催 空の下で優雅な演奏楽しむ

お月見の夕べが9月23日、金ケ崎要害歴史館で開かれました。中秋の名月の予祝として開かれた同イベントには町内外から多くの人々が来場。特別出店もあり、会場は賑わいました。来場者は三ヶ尻神楽保存会、普化宗虚無僧・生田流箏曲坂本社中、優美な音色会の優雅な演奏を楽しみました。

森林の役割と大切さを学ぶ

西小学校の森林教室が9月22日、千貫石森林公園で行われました。5、6年生を対象に行われた同教室。㈲小沢興業の小澤賢社長と㈲阿部製材所の阿部高志代表取締役らから森林の大切さを学びました。菅原結月さん（5年）は「実際に自然を感じて森林の役割を知れた」と充実した表情を見せました。



阿部製材所社員による指導のもと、木工事に挑戦する児童たち

練習の成果を発揮しようと全力で競技に臨む選手たち



自身記録更新へ挑戦

第46回金ケ崎町内小学校陸上記録会（町小学校体育連盟主催）が9月12日、森山総合公園陸上競技場で開かれました。秋晴れの下、町内の小学校5校から選手が出場し、積み重ねた練習の成果の発揮。自身の持つ記録の更新を目指し、最後まで諦めずに全力で競技に臨みました。